

宮崎大学工学部 同窓会だより

みやざき就勝ガイド

宮崎に就職したい在学生の皆さん!! 宮崎に転職したい卒業生の皆さん!!

宮崎で働くことの素晴らしさ!

地元で働いて良かった!



卒業生支援室(工学部同窓会)では卒業生・修了生のOB・OGが活躍している企業の情報誌「みやざき就勝ガイド」を発行して情報提供しております。

興味のある方は、B103「卒業生支援室」までお気軽におたずねください。

TEL.0985-58-7862

【Eメール】eng-doso@of.miyazaki-u.ac.jp



2021年版「みやざき就勝ガイド」QRコード



■工学部同窓会の連絡先

工学部同窓会の連絡先は、以下の通りです。同窓会の開催等何かご不明な点がございましたら、下記までご連絡お願いいたします。

宮崎大学工学部卒業生支援室
(同窓会事務局)B103

住所 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地

TEL・FAX 0985-58-7862

Eメール eng-doso@of.miyazaki-u.ac.jp

担当 原・帖佐

同窓会HP <https://www.web-dousoukai.com/miyazaki-eng/>



同窓会ホームページ



発行日 2021年3月12日
発行 宮崎大学工学部同窓会



同窓会役員・理事・事務局のメンバー

会長挨拶

2020年は新型コロナウイルス禍の中、卒業生・修了生におかれましては宮崎大学工学部同窓会の発展のために格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

現在の工学部同窓会活動について説明させていただきます。毎月開催される工学部同窓会理事会において、理事の先生方と一緒に協議しながら毎年下記の重点活動を積極的に推進しています。※コロナ禍で一部行事を中止しました。

- (1) 教育活動への支援
 - 学生の学外研修の交通費等の支援
 - 学生の各種活動への支援
- (2) 学生の福利厚生への支援
 - 入学式の支援(貸切りバスなど)
 - 教員・学生懇談会の支援
 - 工学部主催のレクリエーション大会への支援
 - 卒業・修了祝賀会の開催、卒業懇談会への支援
- (3) 就職活動への支援
 - 学生と企業との交流会開催
 - 就職の手引き・企業紹介ガイドブック等の発行・配布
- (4) 卒業後の連絡網の充実や同窓会の開催
 - 工学部同窓会名簿の管理および工学部同窓会の開催
 - 卒業生支援室(同窓会事務局)での卒業生に対するワンストップサービス

※在学生・卒業生から就活の支援要請が増えています。今後とも、活気ある工学部同窓会活動を推進しますので更なるご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

宮崎大学工学部同窓会会長 井上 康雄

宮崎大学工学部 同窓会だより

Contents

令和3年4月 宮崎大学工学部は改組します!	2-3p
●改組の目的	
●改組後の教育	
各学科の定年退職・昇任・新任教員紹介	4-5p
新任教員紹介	6-7p
2020年の主な活動	7p
教育・福利厚生・就職への支援活動	8-11p
各地区工学部会からのメッセージ	12-16p
令和2年度 正・副幹事の紹介	17p
2021年の主な活動予定	17p

飛躍する新しい宮崎大学工学部

宮崎大学工学部長 横田 光広



2020年は新型コロナウイルスの流行が世界中で拡大し、これまでとは異なった新しい生活様式を見出すことが求められました。テレワークを推進する企業が増え、大学ではオンライン授業を併用した新しい授業形態が取り入れられるようになりました。これまで以上に「第4次産業革命を牽引する国際競争力のある人材育成やイノベーション創出」に関連する「AI(人工知能)、数理・データサイエンス等のイノベーション人材育成」が重要視され、「Society 5.0」を構築するための学際的・融合的な人材養成が必要となってきます。

宮崎大学工学部は、「専門分野における深い知識に加え、分野の多様性を理解し、他者との協調の下、異分野との融合・学際領域の推進も見据えることができる幅広い知識・俯瞰的視野を持つ人材の育成」を目指し、令和3年度より現在の7学科から1学科に改組します。教育プログラムとして、応用物質化学、土木環境工学、応用物理工学、電気電子工学、機械知能工学、情報通信工学の6つを設置します。専門分野のみならず、複数の工学系分野を横断的に学習できる科目を設置して総合的な知見を有する人材の育成を行い、技術者教育の質を保証しています。

多様な要請に応え得る「未来の」技術者には、専門知識だけでない幅広い能力が必要です。工学基礎教育センターでは、工学部学生が専門教育を受ける際に必要な数学、物理、化学といった共通基礎学力の向上を組織的に行ってきました。近年、数値情報・データ処理の基礎能力を身に付けた人材が求められています。令和3年度より本センターに数値情報の基礎的内容、データサイエンス概論、確率・統計などの教育を行うために「データサイエンス」部門を新たに設置します。また、宮崎大学未来Visionの1つに上げられているグローバルキャンパスの構築を目指して「英語」部門を設置します。工学部では、TOEIC講座を開講し2年生までに全員がTOEICを受験することにより、自分自身で達成度を確認できる仕組みを構築しています。この部門設置により工学部での英語教育を強化していきます。工学部改組の概要が本冊子に掲載されていますので、ご参照ください。

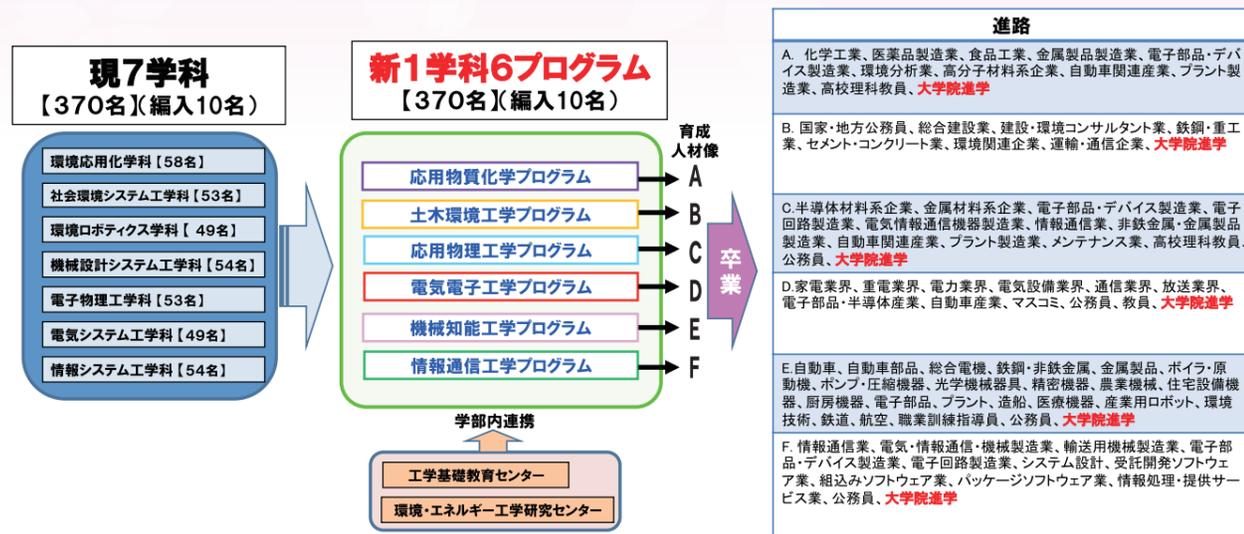
研究面では環境・エネルギー工学研究センターを中心に、地域の特徴を活かした太陽光発電・太陽熱利用、水素が動くセラミックスと水素エネルギー社会を目指した次世代環境デバイスの開発、環境保全、農林畜水産物の廃棄物の有効利用・リサイクル利用等の農工連携分野やロコモティブシンドロームの評価計測、肢体不自由者の生活の質向上、東九州メディカルバレー構想に対応した医療産業支援などの医工連携分野に組織的に取り組み、地球に優しい社会・環境づくりを目標に様々な課題に取り組んでいます。

時代の変化に柔軟に対応し、飛躍する宮崎大学工学部にご期待ください。

末筆ではございますが、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

令和3年4月 宮崎大学工学部は改組します！

【R3年度改組】
宮崎大学工学部工学科
7学科から1学科6プログラムへ



●改組の目的

今回の改組では、以下の3つの点の強化を目指します。

1. 「ジェネラリティを持つスペシャリスト」の養成
2. 「データサイエンス」分野の強化
3. 「環境・エネルギー工学研究センター」の機能強化

「ジェネラリティを持つスペシャリスト」とは、「スペシャリストとしての専門の深い知識と同時に、分野の多様性を理解し、他者との協調の下、異分野との融合・学際領域の推進も見据えることができる幅広い知識・俯瞰的視野を持つ人材」です。このような人材を養成するために、学科の仕切りを取り払い、1学科となります。また、専門分野のみならず、複数の工学系分野を横断的に学習できる『共通融合科目』を設置し、総合的な知見を有する人材の育成を目指します。

「データサイエンス」では、数理情報・データ処理の基礎能力の養成を目指します。これらの基礎能力は、学部学生として共通に身に付けてほしい能力として地域社会からの要請もある能力です。

今回の改組では、工学基礎教育センターに「データサイエンス」部門を設置し、工学部全学生に対して必修2科目を開講します。

「環境・エネルギー工学研究センター」は、太陽熱・太陽光高度活用技術の研究開発分野において、世界トップクラスの実績を挙げています。本学全体の研究戦略においても重点研究分野として「エネルギー」が掲げられており、太陽エネルギー・再生可能エネルギーの研究・開発の拠点として、機能強化を目指します。

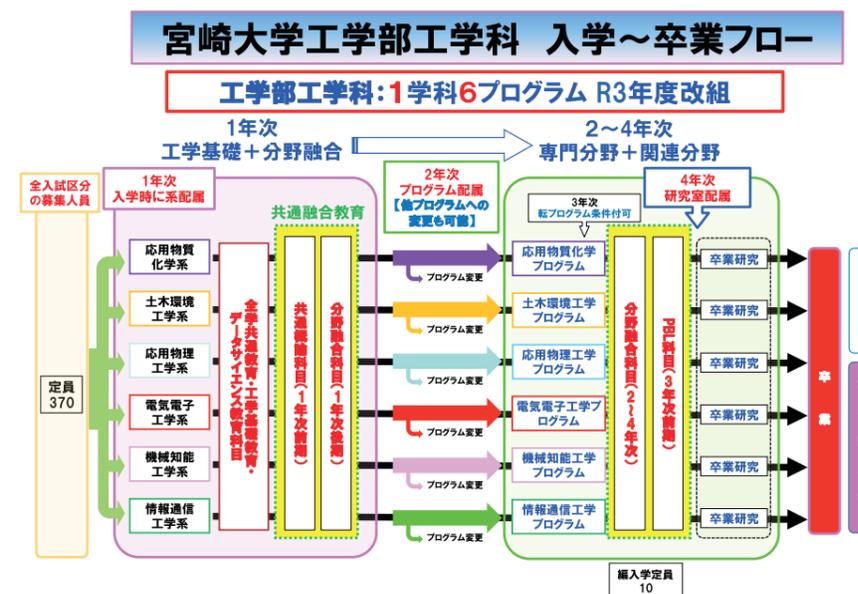
●改組後の教育

学生は、入学時に6プログラムに対応する6つの「系」に配属されます。1年次には、「系」に所属しながら、工学に関する幅広い内容を俯瞰できるようになるための『共通融合科目』や、各プログラムの専門分野における導入的な位置づけの『分野融合科目』を分野横断的に履修します。また、『データサイエンス科目』で、確率・統計や数理情報基礎といった工学部全学生が共通で身につけるべきデータサイエンスの素養を学びます。

2年次には、学生は入学時の「系」を基本に、6つの「プログラム」に配属されます。この際、一定割合の学生は、希望すれば入学時の系とは異なる他プログラムに配属変更することもできます。プログラム配属後も、『分野融合科目』の履修は続き、全てのプログラムの専門分野について、導入的な内容を学びます。

3年次には、異なるプログラムに属する学生同士がチームで協働する『PBL科目』を履修し、社会から要請されているコミュニケーション能力と課題解決能力を身につけます。

このように今回の改組では、専門分野に関する教育に加え、分野横断的で総合的な知見を有する人材を育成する教育プログラムを提供します。



応用物質化学プログラム	大島 達也 酒井 剛 塩盛 弘一郎	白上 努 湯井 敬文 横井 春比古	奥山 勇治 菅本 和寛 鍋谷 悠 廣瀬 達	松永 直樹 松根 英樹 松本 仁	稲田 飛鳥 宮武 宗利
土木環境工学プログラム	入江 光輝 末次 大輔 鈴木 祥広	土手 裕 村上 啓介 森田 千尋	関戸 知雄 嶋本 寛 福林 良典	李 春鶴	神山 惺 糠澤 桂
応用物理工学プログラム	福山 敦彦 前田 幸治 山内 誠	横谷 篤至	荒井 昌和 鈴木 秀俊 前田 幸重	森 浩二	亀山 晃弘 武田 彩希 横山 宏有
電気電子工学プログラム	迫田 達也 田村 宏樹 淡野 公一	西岡 賢祐 穂高 一条 吉野 賢二	加来 昌典 武居 周 松本 寛樹		永岡 章 長田 尚一郎
機械知能工学プログラム	川末 紀功仁 河村 隆介 申 病録	鄧 鋼 長瀬 慶紀	李 根浩 大西 修 木之下 広幸	盆子原 康博 山子 剛	古池 仁暢 友松 重樹 宮城 弘守
情報通信工学プログラム	岡崎 直宣 片山 徹郎 ティティズイン 廿日出 勇	椋木 雅之 山森 一人 横田 光広	油田 健太郎 伊達 章 中良 弘 横道 政裕		井上 健太郎 片山 晋 椎屋 和久 高橋 伸弥
工学基礎教育センター	飯田 雅人 五十嵐 明則 松田 達郎		池田 諭 出原 浩史 梅原 守道	大柴 薫 今 隆助 坂本 真人	伊藤 翼 川崎 典子
環境・エネルギー工学研究センター				奥山 勇治	永岡 章

各学科の定年退職・昇任・新任教員紹介

〈定年退職〉

環境ロボティクス学科 教授 佐藤 治

佐藤先生のご退職にあたり、私が先生のことを述べるのも大変恐縮ではございますが、身近で伝えさせていただいた立場から僭越ではございますが書かせていただきます。

先生は1990年に宮崎大学に着任されて以来、当時設置されて間もない情報工学科や2012年に新設された環境ロボティクス学科の立ち上げなど、工学部の歩みの中で30年の長きにわたってご尽力されてきました。また、学生指導に対しても常に全力投球でした。主な研究はロボットアームの省エネルギー制御に関するテーマで、1人1人が確実に成果を出せるようにきめ細やかな指導を行っておられました。本年度は新型コロナ感染拡大のため講義は遠隔授業が中心となりましたが、先生は昼夜を問わず学生さんの質問に応じておられ「寝不足なんだよ」と冗談交えながら教えてくださり、健康面を心配した日もありました。私が学生時代に先生と交わした会話で印象深かったことは、友人が研究室に持ち込んでいた大量の「こち亀」(当時で単行本の80巻程度まで発売されていた)を目にされたときに「これだけ長く続いているので、世代を超えて共通の話題にすることができますね」とおっしゃったことです。今だったら分かりますが、先生を前にして悠々とマンガを読むような学生さんを相手にしたならば、もっと研究に精を出して欲しいものだと感じてしまうものです。しかし、先生はそのようなことを顔に出されずに、研究だけでなく学生の興味のあることを話題にされておられました。

このように、学生指導は常に学生の目線に立ったものであり、時にはご自身の体験談を交えながら的確に進むべき道をお示しになられるお姿を通じて、私を含め教員一同にもよき手本を示してくださいました。

この画像は当時、通称"第3講座"と呼ばれていた情報制御システム講座で卒業アルバム用に撮影した集合写真です。皆、それぞれの場所で当時の先生のご指導を胸に、日々活躍されていらっしゃいます。先生はご退職後も教育に携わるお立場としてご活躍されるそうですが、どうかお身体に気を付けられ、ご自愛なされてください。

卒業生を代表して感謝の念を贈らせていただきます、どうもありがとうございました。

情報工学科一期生 高橋 伸弥
[環境ロボティクス学科 助教・情報工学科 H6年卒]



(右下:佐藤先生)

〈定年退職〉

電気システム工学科 教授 林 則行

工学部同窓会の皆様、電気システム工学科担当の林則行です。2010年1月に宮崎大学に赴任してから早いもので11年が経ちました。特に、今年一年はやれ遠隔講義やら、やれシフト制を敷いた研究活動やらと言っているうちに瞬く間に時が過ぎ、定年退職まであとわずか3か月を残すばかりとなりました。

最初に就職した徳島大学で教員として育てていただき、九州大学で研究者として育てていただき、そして最後は宮崎大学で組織運営の一端も担わせていただいて大学教員生活を終えることになります。その中で、教員として深いかかわりを持った同窓会は宮崎大学工学部だと思います。ここ数年間は学生の就職活動を献身的にサポートしていただき、申し訳ないと思いつつも頼り切ってしまう、地元企業にも多くの卒業生を就職させていただくことができました。心より感謝しております。

短い期間でしたが、これまでお世話になった同窓会の世話役の皆様方には心よりお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。今後も、工学部同窓会が在学生と卒業生を結び付け、大学と企業や地域を結び付けていく中心的な役割を担っていくことを期待しております。宮崎を第二の故郷だという留学生も多くいます。ぜひ、帰国した留学生も大事にしていだければと思います。コロナ禍はまだまだ収まる気配が見えませんが、貴会のますますの発展を祈念いたしながら筆をおきたいと思えます。皆様におかれましても健康第一で、お元気でお過ごしください。

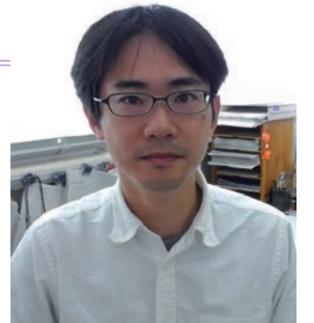


〈昇任〉

工学基礎教育センター 教授 今 隆助

2020年11月に教授に昇進しました今 隆助(こん りゅうすけ)です。(工学部の)工学基礎教育センターを担当しており、工学部の1、2年生に対して、数学を教えています。宮崎大学に着任したのは2012年の4月ですので、2020年度で宮崎に来て9年目になります。

2012年度以降に宮崎大学に入学した方とは、どこかの数学の授業でお会いしているかもしれません。数学を教えています、もともとは工学部の機械システム工学科という学科を卒業しています。卒業研究は制御工学の研究室で行いました。専門は応用数学(数理生物学、生物数学)で、生物を理解するために、微分方程式などで記述された数理モデルを作ったり、その数理モデルを解析したりする研究を行っています。今年は新型コロナウイルスの流行により、数理モデルにもとづく感染症流行の予測に興味を持った方もいるのではないかと思います。(感染症を対象とはしていませんが)このような数理モデルの研究を行っています。今後も、自分のバックグラウンドを生かし、工学部の数学教育に尽力していきたいと思えます。



新任教員紹介

環境応用化学科 准教授 松根 英樹

2019年11月に環境応用化学科の准教授に着任いたしました松根と申します。塩盛教授と同じグループに加えて頂いて、日々温かいご支援の下、教育ならびに研究に勤んでおります。赴任前は九州大学にて、ナノ材料や触媒、細胞、レーザーなど手広く研究をしておりましたが、この異動を機に、さらに新たな研究の立ち上げや融合に挑戦していきたいと思っています。今後とも何卒宜しくお願ひ申し上げます。私自身はこれまで宮崎には何回か学会や合宿を通して訪れたことがあります。宮崎で学会が開催される時はいつもホテルや旅館が利用されるので、宮崎大学自体に足を踏み入れるのは実をいうと今回初めてです。着任当初に、手入れの行き届いたキャンパスと毎日のように続く澄み渡る青空に感動したのを覚えております。建物の窓からは遠くに太平洋と青島が望め、抜群の立地にあることを知りました。そういえば、青島が以前に比べて大分おしゃれになっていることにも驚かされました。アットホームな学科の雰囲気と素直な学生に囲まれ、さあこれからというときに、折しもコロナ禍が始まり、大学においても非常体制が敷かれ、以来、悪戦苦闘の日々が続いております。加えて、来年度は工学部全体の改組が準備されており、さらなる混乱が予想されます。もはやここまでは来れば何でも来いと開き直って過ごしています。毎日、大学と自宅の往復のみの日々が続く中で、空を見上げると下界での騒ぎをよそに着任当初と同じく青空が広がっています。これがやがて戻ってくる、元の平穏な日々を暗示しているようで、そのときに訪れるべき宮崎の名所やグルメのリストを夢想しつつ、もう少しの我慢と言ひ聞かせて日々奮闘しております。末筆ではございますが、この大変困難な状況下、皆様におかれましてもご健康を心よりお祈り申し上げます。



〔物質環境化学科 H24年卒〕
〔物質環境化学専攻 H26年修士了〕

環境応用化学科 助教 稲田 飛鳥

2016年に宮崎大学農学工学総合研究科で博士号を取得後、米国イェール大学 医学部消化器・肝臓センターで岩切泰子准教授のもと、客員研究員として半年間の研究留学経験を積んだ。その後、神戸大学先端膜工学研究センターで松山秀人教授のもと、学術研究員として3年間研究に従事し、2020年4月より再び母校である宮崎大学の工学部 環境応用化学科の助教として採用していただいた。現在は主に、薬物を高効率で内部へと封入することができ、かつ安全性の高い薬物担体の新規開発を行っており、特にがん治療に使われる抗がん剤を患部への的確に送達する抗がん剤デリバリーシステムへの展開を目指しています。私の出身地は滋賀県ですが、本学在学期間を合わせると既に十年以上宮崎に在住しているため、私にとって宮崎県は第二の故郷であり、非常に愛着があります。再びこの地、宮崎に戻ってこられたことを非常に嬉しく思い、宮崎から世界へと情報を発信するために研究に邁進したいと思ひます。



アメリカ留学時 New York - Times Squareにて
シェアハウスのルームメイト2人、ラボメイトと。

(写真左から本人、Liuさん、Pengさん、Zhuさん)

社会環境システム工学科 教授 末次 大輔

2019年3月1日に着任しました末次大輔です。専門分野は地盤工学です。地盤の改良と補強に関する研究を行っています。最近九州では地震や豪雨による災害がほぼ毎年発生しています。土砂災害現場に入るたびに地盤の地域性を考慮した対策、広域で同時多発的に発生する崩壊への対策が必要であると感じています。宮崎は自然災害が多発する地域です。宮崎大学では宮崎県をフィールドとした斜面防災研究に取り組むとともに、地盤工学の研究を通して地域の技術者育成と災害の少ない地域づくりに貢献したいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



電気システム工学科 准教授 中 良弘

2020年4月1日付けで宮崎大学工学部電気システム工学科に着任しました中 良弘と申します。何卒よろしくお願ひ申し上げます。私は熊本大学にて博士(学術)を取得後、熊本大学工学部 助教、九州保健福祉大学薬学部 准教授を経て現在に至っております。専門分野は光機能デバイスで、数値シミュレーションを用いてこれら光デバイスの特性解析を行う研究を行っています。近年LSI等の電子デバイスのさらなる高速化・低消費電力化を目指して、電子デバイスと光デバイスの融合が進められています。そのためには光デバイスの小型化・高効率化が必須となります。そこで私共は、従来の屈折率差による光閉じ込め効果とは異なる物理を用いて微小な領域に光を強く閉じ込めることで、光デバイスの小型化・高効率化を図ることを試みています。これらが実現されることで、インターネットトラフィックの増加に伴い増加し続けるIT機器の消費電力を抑制・低減した上で、これらの機器の高速化が図られることが期待されています。



末筆ながら、皆さまのご健勝とご活躍を祈念申し上げ、着任の挨拶とさせていただきます。

2020年の主な活動 コロナ禍の為、ほとんどの活動を残念ながら中止せざるを得ませんでした

- 1月 6日(月) …… 「2020年版みやざき就勝ガイド」発行・配布
- 3月24日(火) …… 卒業・修了祝賀会(シーガイアコンベンションホール) —中止
- 4月 3日(金) …… 工学部保護者懇談会(宮崎大学330記念交流会館) —中止
- 4月18日(土) …… 関西工学部会新入社員歓迎会(大阪城公園) —中止
- 5月16日(土) …… 第5回宮崎大学工学部同窓会(ニューウェルシティ宮崎) —中止
- 6月13日(土) …… 関東工学部会(東京-TKPガーデンシティ渋谷) —中止
- 10月17日(土) …… 関西工学部会(大阪-梅田スカイビル) —中止
- 10月18日(日) …… 中部工学部会 —中止
- 11月 7日(土) …… 北部九州工学部会(福岡-八百治博多ホテル) —中止
- 11月 8日(日) …… 第10回宮崎大学ホームカミングディ —中止
- 12月 1日(火) …… 「2021年版みやざき就勝ガイド」発行・配布
- 12月 4日(金) …… 宮崎県内企業OB・OG交流会(330記念交流会館) —中止

教育・福利厚生・就職への支援活動

「2020年版みやざき就勝ガイド」—工学部同窓会発行・配布

工学部卒業生が就職している宮崎県内企業を訪問面談し、賛同いただいた企業94社を掲載したガイドブック(卒業生・修了生からのメッセージも掲載)です。

1月6日(月)から学科毎にガイドブックの掲載企業を学生の皆様によく理解していただくために趣旨をよく説明した上で配布しました。



「工学部学科毎の卒業・修了式」

3月24日(火)フェニックスシーガイア・コンベンションセンターサミットホールでの宮崎大学卒業証書・学位記・修了証書授与式が新型コロナウイルス感染防止の為、中止になりました。その為、工学部では、学科毎の卒業・修了式がありました。



「卒業記念品(クオカード3,000円)の贈呈」

フェニックスシーガイア・コンベンションセンターサミットホールでの卒業証書・学位記・修了証書授与式終了後に開催される工学部同窓会主催の祝賀会も中止となり、今年は工学部同窓会より今後の活躍を心より期待してクオカードをお贈りしました。



「宮崎大学基金へ100万円(工学部学生の教育支援)の寄附目録を寄贈」

7月5日工学部同窓会から宮崎大学基金へ100万円の寄附を受け学長室で贈呈式が執り行われました。贈呈式では、工学部同窓会の井上康雄会長から「工学部学生の教育活動を充実させ学生生活を豊かにするため工学部学生支援を目的に宮崎大学基金に寄附を行いたい」と述べられ、池ノ上学長へ寄附金目録を贈呈されました。これに対し、池ノ上学長から「学生の支えになるよう有効に使わせていただきます」と謝辞が述べられました。



「一年生への教員紹介及び新入生の顔合わせ会」

入学式が中止になり、教員及び新入生同士とも対面することが出来なかったため、6月、7月に入り一年生への教員紹介と新入生同士の顔合わせ会が実施されました。



「学科内ソフトボール大会」

宮崎大学木花キャンパスグラウンドにて親睦を兼ねて11月13日(金)に電子物理工学科(4年生~修士)ソフトボール大会が開催されました。



「2021年版みやざき就勝ガイド」—工学部同窓会発行・配布

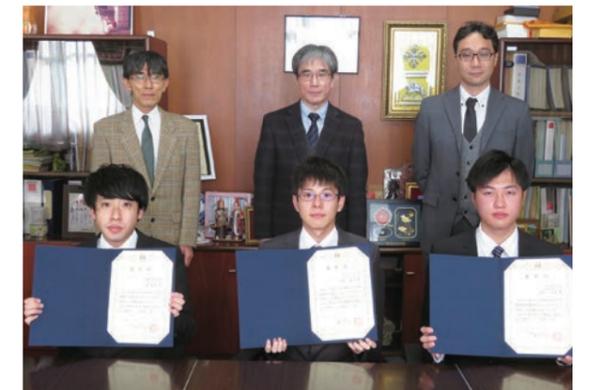
12月1日(火)から理事を通じて学科毎にガイドブックの掲載企業を学生の皆様及び保護者の皆様によく理解していただくようによく説明した上で配布しました。



「宮崎大学工学部基礎科学(数学)における学生表彰」

12月17日(木)に工学部の3年生を対象に数学成績優秀者の表彰式を行いました。

表彰式では、横田工学部長から表彰状と記念品が手渡され激励の言葉が贈られました。記念品(図書カード)は工学部同窓会が支援を行いました。



各地区工学部会からのメッセージ

Message

関東工学部会代表幹事(Σ会関東支部長)

續山 浩二

(応用物理学科 S59卒)



向春の候、皆様にはつつがなくお過ごしのことと存じます。関東工学部会では、会長を設けずに、次年度懇親会の代表幹事が関東工学部会を代表することにしており、Σ会(物理系同窓会の名称です)関東支部長である私が、現在、代表幹事を努めています。そして、毎年6月の第2土曜日に懇親会を開催することにしてありますが、2020年は残念ながら、新型コロナ禍のために中止せざるを得ませんでした。さらに、未だ新型コロナの終息が見えていないため、2021年の懇親会も開催中止を決定しました。

また、学生の皆様におかれましては、遠隔授業の継続や各種行事の中止、友人との交流ができない等で、過大なストレスが溜まっているのではないかとお察し致します。

このように厳しい状況が続いていますが、明けない夜はありません。

Skype等を利用して友人との交流をリモートで行なったりしてストレス解消に努めながら学問への情熱を消さないで、今の時期であるからこそできることを見つけて力を蓄えてください。

皆様が将来、社会に飛び立った時にご活躍されることを願っています。



中部工学部会 会長

安川 雅夫

(機械工学科 S46年卒)



工学部同窓会の皆様、コロナ禍の中、如何お過ごしでしょうか。特効薬のない状況では、直接的な人との接触を避けるしか予防手段はないようです。2020年の10月に浜松市で開催予定であった中部工学部会の懇親会は、春の段階で中止を決定。参加者年齢が高いことを考慮しての判断でしたが、第3波と言われる現在の状況をしてみればやむを得ないことでした。中部工学部会は発足して5年目を迎えます。過去4度の懇親会で各学科同窓会相互の交流が軌道に乗り始めたところでしたので、中止となると淋しさを覚えます。また、皆で集える日常が戻ってくることを切に望む次第です。

日常が崩れるところに無常が見えてきますが、無常との向き合いに人の永遠の課題があります。私の住む岡崎市の感染者数は宮崎県全体と同じレベルです。

リタイア後の行動範囲が縮小していたこともあり、辛い自粛とまではなっていませんが、それでもストレスは生じています。国会や行政府の稚拙さはストレスを増幅させるだけでしたので、飲みたくなる気持ちも分かりますが、感染予防が最優先です。知人の中には床屋に行くことさえ止めた人までいます。人間の行動は実に様々です。

コロナ感染者が最も多い国がアメリカというのも驚きでした。これまでに見聞した彼の国の別の一面を見た思いです。東アジアは人種的に感染し難いとか、O型血液の人は大丈夫だとか言われますが、文化の違いが一番大きな要因ではないかと思えます。GoToのクーポン欲しさで動き回るのも日本文化かもしれませんが、政治に振り回されることのないように行動すべきではないでしょうか。

大学の状況はどうなのでしょう。学生さんの生活の危機も報じられていますが、今こそ、自治の学府たるユニベルシタスに集う若者の本領発揮の場ではないのでしょうか。医学生もいらっしゃるのですから、学生さん達の行動に大いに期待しているところです。大学モデルというものを我々に見せて欲しいのです。

賢者は歴史に学び、愚者は経験に頼ると言います。経験でしか動けない政治家にはご退場願いまし。人類の歴史は未知の病との戦いでもありました。助け合いながら難局を乗り切る覚悟を持ちましょう。社会システムの見直すべきところがよく見えてきたのですから、転じて福としなければならないのです。

中部地区各同窓会の支部長さんからのコメントもいただいています

化学会 原明男 支部長

(工業化学科S46卒)

化学会名古屋支部は、中部地区(愛知県、三重県、岐阜県、静岡県)で68名(2017年現在)の卒業生がいます。例年ですと、9月にJRセントラルタワーの海鮮料理店で懇親会を開催しますが、6~7名の参加です。今年は、新型コロナの感染拡大もあり、名古屋支部会の懇親会を中止しました。来年は、新型コロナが収束し懇親会が開催できる事を願う次第です。

電電会 矢永三四郎 支部長

(電気工学科S45卒)

私達が卒業する時は学生運動が最も激しく、東大の入試が無かったり、いつの時代でも何か思い出ができますが、今回のコロナは100年に一度の、これも思い出として残る大惨事、そんな中で人生が決定される入社ですから記憶に残ることとなるでしょう。中部地区に来られる皆様を待っています。

機友会 桑畑忠則 支部長

(機械工学科S53卒)

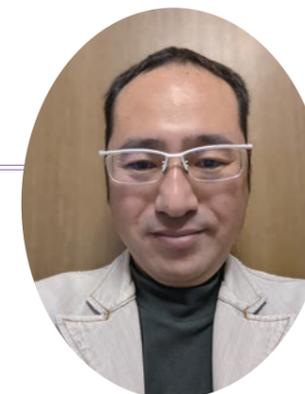
今年はTOKYO2020のはずでしたが、コロナパンデミックの一年となり、仕事も生活も一変しました。WHOによると、この30年間に30の新規感染症が発見されたそうです。撲滅できたのは天然痘だけだそうですが、人類の歩みはとりもあえず進んでいるようです。コロナに対しても下ばかり見ずに、前を向いて出来る事をやって、足を地につけ歩みましょう。

それから中部支部間のメール交流も良いと思います。ラインのビデオ通話機能やスカイプなどを使ってのリモート交流会なども良いかもしれません。

関西工学部会 会長

川口 勝

(機械システム工学科 H10年卒)



工学部同窓会の皆様、2020年はコロナ一色でオリンピックも初の延期など大変な年となりましたが、如何お過ごしですか?学生の皆様におかれましては、大学での授業やサークル活動、またバイトにも行けない不自由な生活を強いられることになったのではないのでしょうか?2021年は、日本中、いや世界中の人々がワクチンを接種し、一日も早く通常生活に戻れるよう祈るばかりです。

関西工学部会でも2020年に予定していた活動を全てキャンセルせざるを得ない状況でした。通常であれば、年2回の親睦会を開催しています。

①4月第3土曜日12時から新入会員歓迎会として大阪城公園で開催。

②10月第3土曜日or日曜日に大阪駅周辺にて開催しています。

2021年も開催できるか不透明な状況です。(残念ながら、2021年4月の新入会員歓迎会については、中止に決定しました。)

関西工学部会の現状は、機械(機友会)・応用物理(Σ会)・電気電子(電電会)(昔の呼び名)を中心に運営しています。会長については、2年毎に交代としており、現在、機友会が担当しています。

工学部同窓会を通じて、特に若い方々のお力に少しでもなれるよう活動を続けて参りますので、お気軽にご参加いただくと幸いです。

まだまだ、不安な日々が続くと思いますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念しております。



Message

北部九州工学部会 会長

今井 富士夫

(土木工学科 S48年卒)



『コロナで我慢の2020年を振り返って!!』

今年も「数十年に一度の…」の冠が載った猛烈な豪雨や台風で甚大な被害が発生しました。加えて、昨年12月に中国・武漢市でコロナ感染が確認されましたが、当初はWHOや各国のリーダーが軽視したために、多くの感染者、死者が爆発的に広がった1年でした。

日本も3月の第1波は収束しかけていましたが、コロナ対策よりもインバウンドやGoToに重点を置いた経済政策を優先したために、夏の第2波、12月の第3波に至っては連日「過去最多の感染者」が続き、医療崩壊に陥りつつあります。

コロナ禍の影響は大きく、多くのイベントが中止され、外出自粛など窮屈な生活を強いられ、日本の自然豊かな四季の変化に触れることもなく、1年が過ぎ去り、北部九州工学部会も中止を余儀なくされました。

2019年度の北部九州工学部会の同窓会は例年どおり11月に開催され、各学科役員の皆様のご努力によって、参加者も徐々に増加してまいりましたが、今回の中止はこの流れに水をさすのではないかと懸念しています。

現代の技術者は卒業した学科の専門性に加えて、学科領域を越えた多方面の知識や技術が要求され、グローバル化にも対応することが求められます。

そのため、一人で解決できない場面もあると思われます。

宮崎大学工学部は産業基盤を網羅した学科構成になっており、「工学部同窓会」はこれらの学科の卒業生集団から構成されていますので、同窓会では広範な他分野の人的交流と技術の情報交換が期待できる有益な集まりです。

昨年度の懇親会では、工学部同窓会の意義を同窓生に理解していただくことを目的に、機械系学科を卒業しながら現在は海外向け土木分野の仕事もされています機友会の長谷川智一氏(H6年卒)から「工学技術者のグローバル化への対応」と題した講演をいただきました。

2020年はコロナを封じ込めるための個人が我慢する1年でした。医療崩壊寸前に追い込まれたコロナ禍を短期間で根絶することは困難でしょうが、2021年は干支のように一步一步踏破して通常の生活に戻れることを願っています。

学生諸君には、リモート講義から通常の対面で学問を習得でき、他の学生とも気兼ねなく触れ合える環境に早くなることを願っています。さらに、工学部同窓生の皆様にとっても当たり前の日常で仕事・生活をできることを願っております。

令和2年度 正・副幹事の紹介

同窓会では、毎年各学科の学部卒業生の中から各学科の正・副幹事を委嘱して、①卒業後の連絡網の充実 ②同窓会への参加 ③同期の方への参加連絡等の情報伝達 をお願いしております。

学 科	名 前	
環 境 応 用 化 学 科	正 幹 事	西 央 貴
	副 幹 事	稲 田 和 代
社 会 環 境 シ ス テ ム 工 学 科	正 幹 事	堀 田 幸 太 郎
	副 幹 事	矢 野 誠 士
環 境 ロ ボ テ ィ ク ス 学 科	正 幹 事	鈴 木 克 弥
	副 幹 事	須 本 修 平
機 械 設 計 シ ス テ ム 工 学 科	正 幹 事	宮 坂 遼 也
	副 幹 事	内 山 大 輔
電 子 物 理 工 学 科	正 幹 事	原 山 航 大
	副 幹 事	西 村 冬 尉
電 気 シ ス テ ム 工 学 科	正 幹 事	鳥 越 晟 也
	副 幹 事	中 ノ 瀬 聡 一 郎
情 報 シ ス テ ム 工 学 科	正 幹 事	田 中 仁 子
	副 幹 事	岩 井 晶 頌

2021年の主な活動予定 ※新型コロナウイルス感染防止のため中止になることがあります。

- 3月 …… 卒業・修了祝賀会(シーガイア コンベンションホール) —中止
- 4月 …… 工学部保護者懇談会(宮崎大学330記念交流会館) —中止
- 4月 …… 関西工学部会新入社員歓迎会 —中止
- 5月 …… 第5回宮崎大学工学部同窓会 —中止
- 6月 …… 関東工学部会 —中止
- 10月 …… 関西工学部会
- 10月 …… 中部工学部会
- 11月 …… 北部九州工学部会
- 12月 …… 「2022年版みやざき就勝ガイド」発行・配布
- 12月 …… 宮崎県内企業OB・OG交流会(330記念交流会館)